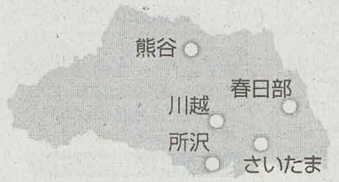


# 埼玉

県北・県西



さいたま支局 〒330-8551  
さいたま市浦和区常盤5-8-41  
電話048-822-0181 F a x 822-5238  
メール saiyama@yomiuri.com

熊谷支局 〒360-0031  
熊谷市末広1-69 ソメイビル1階  
電話048-521-0013 F a x 525-4807

川越支局 〒350-0053  
川越市郭町1-2-2  
電話049-227-8008 F a x 227-8010

所沢支局 〒359-1143  
所沢市宮本町2-11-11  
MOA 5ビル3F  
電話04-2925-0181 F a x 2925-0183

春日部支局 電話048-733-0011

上尾通信部  
川口通信部 048-822-0181  
久喜通信部  
越谷通信部 048-978-1461  
深谷通信部 048-521-0013  
秩父通信部 0494-22-0441

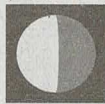
ホームページ  
www.yomiuri.co.jp/local/

購読は  
**0120-4343-81**

埼玉県連合読売会 048-822-1347  
【広告】  
埼玉広告社 048-831-2200  
日本廣告社 048-871-5378  
【新聞折込】  
読売 I S 048-654-1260  
【旅行】  
読売旅行 03-5550-0666

12月18日(水曜日)  
旧 11月22日<友引>

月齢21.5  
(正午)



—東京— 9.49  
満潮 20.39  
—干潮— 2.51  
15.27  
(小潮)

あすの暦

日出 6.45  
日没 16.30  
月出 22.53  
月入 11.26

## 本1冊売って1円寄付

### 朝霞の書店、市へ他店に取り組み拡大中

本が1冊売れるごとに、店側が1円を市に寄付する「1 Book for Asaka」(ワン・ブック・フォー・アサカ)という取り組みが朝霞市で進んでおり、注目を集めている。市民の善意を地域に還元するのが狙いで、企画を推進する市内の書店「チエノワブック ストア」は11月下旬、約10万円を市の児童館に寄付した。趣旨に賛同し、同様の取り組みを始める店は飲食店などにも広がっており、新たな街おこしの起爆剤になりそうだ。

この取り組みは、書籍1冊か文具1点が売れるたびに店が各1円をプールする仕組み。チエノワ書店が始めたのは昨年5月。塩沢広一店長(41)が「地元の書店として営業を続ける上で、商売と社会貢献を結びつけたい」と発案した。塩沢店長は「本



「寄付の取り組みが広まってほしい」と話す塩沢店長(左)ら(朝霞市で)

はネットでも書店でも値段は同じ。ならば市民が地元のお店で買って貢献し、その分がまた、自分にかえってくるという地域循環が作ればと思った」と話す。支援の輪は広がりがつつある。チエノワ書店に商品を

委託販売していた紫外線対策子供服販売「ピーカー」(和光市)は1点100円、クラフト小物販売「ウシコデザイン」(朝霞市)は1点20円を書店に託した。さらに、駅前の居酒屋では「1ビール」で10円の寄付を予定するほか、車販売店は「1カー」、寝具店は「1枕」での寄付を始める準備をしている。

チエノワ書店は11月26日、これまでの計10万4776円を朝霞市に寄付した。市は10月に開館したほろちよう児童館の書籍購入に使うという。塩沢店長は「取り組みが地域の個人店に広まってほしい。我々が元気になって街を面白くしたい」と意気込んでいます。

### おめでたい! 収穫



点描

天皇陛下の即位を祝う10月の「饗宴の儀」で料理の食材に採用された、越谷産クワイの収穫が最盛期を迎えている。

### 石川・坂戸市長 3選へ出馬表明

坂戸市の石川清市長(69)は16日、記者会見を開き、来年4月5日告示、同12日投票の市長選に3選を目指して無所属で立候補すると表明した。同市長選への出馬表明は石川氏が初めて。

石川氏は、中学生への英検の受験料全額補助や、ヘルメットの無料貸与といったこれまでの実績を強調。「市民を幸せにしたい。子どもも高齢者も、坂戸にいてよかったと思えるようにしたい」と述べた。

石川氏は1996年か

日午前0時に災害対策本部 いったん帰宅した。

民館には、最大26人が同26

山市あずま町の商業施設

谷